

2019（平成31）年度

1日 [*]

地理歴史（日本史）

注 意

1. 監督者の指示があるまでは、問題を見ないこと。
2. 問題は声を出して読まないこと。
3. 問題は19ページ、**①**、**②**、**③**、**④**、**⑤**の5題から成っている。
4. 問題や解答用紙に落丁、乱丁、汚損あるいは印刷不鮮明の箇所などがあれば、手をあげて監督者に申し出ること。内容に関する質問は受けつけない。
5. 解答は必ず**鉛筆**を使用し、**解答用紙**に記入すること。
6. すべての解答は、それぞれの解答欄の記号（㊦ ㊧ ㊨ …）に**マーク**すること。
7. 訂正箇所は、消しゴムで**完全に消す**こと。
8. 解答に関係のない符号（? √など）や文字は記入しないこと。
9. 解答用紙を**折ったり汚したり**しないこと。
10. 人名・地名などについては、新字体に改めているところがある。

1 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

長期間天皇の位にあった桓武天皇は、さまざまな改革を実施していった。地方政治については国司の不正を防ぐために、新任の国司が前任の国司に発給する 1 の授受を審査する役職を設けた。また、正丁のなかから集めた兵士は質が低下していたため、ほとんどの軍団を廃止して、かわりに郡司の子弟や有力農民の志願により精鋭の者を集め、警備や治安維持にあたらせた。

在位期間の終盤にあたる805年には、天皇が長年続けてきた都づくりと、蝦夷征圧の事業について、藤原緒嗣と菅野真道の間で論争を行わせた。藤原緒嗣が「天下の民が苦しむところは軍事と造作である」と批判して二大事業の中止を主張したのに対し、菅野真道は緒嗣の意見に強硬に反対した。結局、桓武天皇は、藤原緒嗣の意見を採用し二大事業を中止した。

桓武天皇の死後、その子の平城天皇が皇位を継いだ。病により在位3年ほどで弟の嵯峨天皇に譲位した。しかし、平城天皇は太上天皇となり奈良の旧宮に退いて以後、次第に国政に干渉するようになり、嵯峨天皇との対立が生じた。平城太上天皇が藤原薬子やその兄仲成らとともに、平城京への遷都、太上天皇の重祚を画策していることが露見すると、藤原仲成は処刑され、太上天皇は出家、薬子は自殺した。この一連の事件を、平城太上天皇の変（薬子の変）という。

平城太上天皇の変に際し、天皇の秘書官長の役割をもつ蔵人頭が設けられ、2 らが任命された。また、嵯峨天皇は法制の整備も行った。律令の制定後、時代の変化に応じて新たに定められた法令を、律令を補足・修正する格と、施行細則としての式とに分類し、弘仁格式として体系化した。嵯峨天皇以降も法典の編纂事業は行われ、貞観格式・延喜格式が編纂された。

また、嵯峨天皇は中国風の文化に傾倒したため、殿舎や諸門が唐風の名称に改められたり、貴族が文章経国の思想に基づき教養として漢詩文をつくる能力を求められたりするようになった。勅撰の漢詩集も、嵯峨天皇の命による『凌雲集』・『文華秀麗集』、淳和天皇の命による『経国集』とあいついで編まれた。この頃の有名な文人として、嵯峨天皇や空海、小野篁などがおり、空海の詩文を集め、弟子の真済が10巻に編集した『3』はよく知られている。

唐に影響を受けた文化が栄える一方、遣唐使は外交上の意義が薄くなり、9世^(f)紀前半の遣使のあと、遣唐使の派遣は行われなくなり、菅原道真^(g)の建言で停止することになった。最澄の弟子である円仁は、838年の最後の遣使に伴って入唐し、後に『入唐求法巡礼行記』をあらわした。

問1 下線部(a)に関連して、桓武天皇の事績に関する記述として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 公出挙の利息を利率5割から3割に減らした。
- イ. 12年1班であった班田の期間を6年1班に改めた。
- ウ. 長岡京遷都の約10年後に平安京に再遷都した。
- エ. 正丁の雑徭の期間を年間60日以下から30日以下に減らした。

問2 空欄1について、適当なものを選びなさい。

- ア. 太政官符 イ. 計帳 ウ. 解由状 エ. 位封

問3 下線部(b)に関連して、この者たちの名称として、適当なものを選びなさい。

- ア. 防人 イ. 健児 ウ. 滝口の武者 エ. 衛士

問4 下線部(c)に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 聖武天皇の時、紀古佐美が征東大使に任じられた。
- イ. 光仁天皇の時、蝦夷の族長阿弭流為が乱を起こした。
- ウ. 嵯峨天皇の時、文室綿麻呂が北上川上流に志波城を築造した。
- エ. 桓武天皇の時、坂上田村麻呂は胆沢城を築いた。

問5 下線部(d)に関連して、この2人が属した藤原四家の一つとして、適当なものを選びなさい。

- ア. 南家 イ. 北家 ウ. 式家 エ. 京家

問6 空欄2について、適当なものを選びなさい。

- ア. 藤原良房 イ. 藤原基経 ウ. 藤原時平 エ. 藤原冬嗣

問7 下線部(e)に関連して、833年に清原夏野らにより編まれたものとして、適当なものを選びなさい。

- ア. 『令義解』 イ. 『令集解』
ウ. 『類聚三代格』 エ. 『類聚国史』

問8 空欄3について、適当なものを選びなさい。

- ア. 懐風藻 イ. 和漢朗詠集 ウ. 往生要集 エ. 性霊集

問9 下線部(f)に関連して、この時期の出来事に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 藤原氏が勸学院を設けた。
イ. 藤原仲麻呂は新羅攻撃を計画したが、実現できなかった。
ウ. 石上宅嗣が芸亭を開いた。
エ. 高麗が建国され、新羅が滅ぼされた。

問10 下線部(g)が901年に大宰権帥に左遷された時の天皇は誰か、適当なものを選びなさい。

- ア. 一条天皇 イ. 醍醐天皇 ウ. 清和天皇 エ. 村上天皇

2 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

摂関政治が長く続いたあと、ほぼ170年ぶりに藤原氏を外戚としない天皇が即位した。この天皇は、 などの人材を登用し政治を主導した。1069年には延久の荘園整理令を發布し、摂関家の荘園についても例外なく荘園整理を押し進めた。

その後を継いだ第1皇子の白河天皇は、1086年、まだ幼少であった実子の善仁親王に譲位し即位させた。当時まだ30代であった白河天皇は上皇となり、天皇の後見人として政治の実権を握りつづけた。この政治の形態を院政という。白河上皇・鳥羽上皇・後白河上皇の3代100年余り、院が政治の実権を掌握した。

院の繁栄と重なるように、武士の中央進出が顕著になっていった。12世紀中頃に起こった2度の争乱は、院や天皇家の間の権力争いに武士が深くかかわっていたことを示している。1156年の保元の乱は、崇徳上皇と後白河天皇の兄弟対立に藤原摂関家の兄弟対立が結びつき、後白河天皇方が勝利したものの、天皇方には平清盛と源義朝、上皇方には平忠正と源為義がつき、武士間の争いにも発展した。1159年の平治の乱では、平氏の武力を背景に権勢を誇った院近臣の藤原通憲(信西)と、それに反感を抱いた藤原信頼との対立に、平清盛と源義朝との対立がからみ、争乱となった。

平治の乱では、藤原通憲・藤原信頼・源義朝が死去し、その結果平氏の勢威が高まった。平清盛は乱をきっかけに昇進をとげ、1167年に太政大臣となった。その政権は、邸宅のあった場所から、 政権とよばれた。平家一門は高位高官につき、その勢威を増していった。また、平清盛は娘の徳子を高倉天皇の中宮とし、天皇家の外戚となった。

平氏の独裁の色が濃くなると、貴族の間に強い反発も起こり、後白河法皇との関係も悪化するようになった。ついには、1179年に後白河法皇が鳥羽殿に幽閉されるに至り、反平氏の気運が急速に高まって、結果的に平氏政権崩壊の端緒となった。

1180年には、後白河法皇の皇子以仁王が拳兵を呼びかけた が出されて諸国に伝えられた。この年から1185年の壇の浦の戦いで平氏が滅亡するまで、

治承・寿永の乱とよばれる争乱が繰り広げられた。その結果誕生したのが、武家
(f) 政権としての鎌倉幕府である。当初の鎌倉幕府は源頼朝が独裁的な政治を行った
が、1199年に源頼朝が死去すると、御家人たちの合議制による政治体制へと変化
し、1221年の承久の乱を経て北条氏による執権政治の体制が固まっていった。
(g)

問1 空欄1について、適当なものを選びなさい。

ア. 三善清行 イ. 大江広元 ウ. 大江匡房 エ. 三善康信

問2 下線部(a)に関連して、院政成立期の状況を伝える藤原宗忠の著作は何か、
適当なものを選びなさい。

ア. 『玉葉』 イ. 『吾妻鏡』 ウ. 『明月記』 エ. 『中右記』

問3 下線部(b)に関連して、この時期に勢力を伸ばした僧兵に関する記述として、
適当でないものを選びなさい。

ア. 興福寺の僧兵は、奈良法師とよばれた。
イ. 興福寺の僧兵は、大神神社の神木の榊をささげて強訴した。
ウ. 延暦寺の僧兵は、山法師とよばれた。
エ. 延暦寺の僧兵は、日吉神社の神輿をかついで強訴した。

問4 下線部(c)に関する記述として、適当なものを選びなさい。

ア. 白河法皇の死をきっかけにおこった。
イ. 鳥羽法皇の死をきっかけにおこった。
ウ. その結果、崇徳上皇は佐渡に流された。
エ. その結果、源為義は伊豆に流された。

問5 下線部(d)の父に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 瀬戸内海 of 海賊を平定し、上皇の信任を得て殿上人となった。
- イ. 前九年合戦、後三年合戦で活躍した。
- ウ. 出雲で反乱を起こした源義親を討った。
- エ. 藤原純友の乱の平定にあたった。

問6 空欄2について、適当なものを選びなさい。

- ア. 宇治 イ. 東山 ウ. 六波羅 エ. 北山

問7 下線部(e)に関連する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 平清盛は、中尊寺金色堂を造営した。
- イ. 平氏は、全盛期には日本全国の約半分の知行国を得ていたとされる。
- ウ. 平氏は、東国一帯の武士を家人とすることに成功したとされる。
- エ. 平氏は、安芸の大輪田泊を修築した。

問8 空欄3について、適当なものを選びなさい。

- ア. 令旨 イ. 院宣 ウ. 院庁下文 エ. 綸旨

問9 下線部(f)に関連して、この争乱のうち源義仲が平家の軍勢を打ち破った戦いとして、適当なものを選びなさい。

- ア. 一の谷の戦い イ. 富士川の戦い
- ウ. 屋島の戦い エ. 倶利伽羅峠の戦い

問10 下線部(g)に関連する記述として、適当でないものを選びなさい。

- ア. この乱の2年前に将軍源実朝が、兄の子である公暁により殺害された。
- イ. この乱が起こった時の幕府の執権は、北条義時であった。
- ウ. 後鳥羽上皇は、西面の武士をおいて院の軍事力を強化していた。
- エ. 後鳥羽上皇は、将軍藤原頼経追討の院宣を出した。

3 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

尾張の織田信長は、一族や家臣と戦って尾張を統一し、1560年に侵攻してきた駿河の今川義元を倒した。1567年には美濃の斎藤氏を攻略し、濃尾平野の北端に位置する 城に移った。1568年には將軍家の足利義昭を奉じて上洛し、義昭を第15代將軍として擁立した。こうして全国統一のための足がかりを得た織田信長であったが、急激な版図の拡張と足利義昭との関係悪化が、浅井氏・朝倉氏や武田氏などの有力戦国大名との敵対を招き、また、比叡山延暦寺や の率いる石山本願寺などの仏教勢力も信長に抵抗したため、後半生は戦いに明け暮れることになった。そして、毛利氏征討のため中国地方に向かう途中、京都の本能寺において家臣の明智光秀により討たれた。

織田信長の事業をうけ継いだのは家臣の豊臣(羽柴)秀吉であった。秀吉は、山崎の合戦で明智光秀を破り、翌1583年には柴田勝家を下し、敵対した東国の雄である徳川家康も臣従させることに成功した。また、四国の長宗我部氏、九州の島津氏など、信長が服属させられなかった地方の有力大名も次々に服従させ、1590年に関東の北条氏を滅ぼし、全国統一を成し遂げた。秀吉は朝廷の権威も利用し、1585年に関白、翌1586年には太政大臣に任じられ、豊臣の姓を与えられた。さらに1588年に京都の に後陽成天皇を迎え、その際に天皇と秀吉への忠誠を大名たちに誓わせた。全国統一を成し遂げた秀吉は、大国である明が衰退する国際情勢の下で、日本を中心とした東アジアの国際秩序形成を志したが、1598年朝鮮侵略の最中に病没した。

秀吉の死後には徳川家康が勢力を強め、1600年の関ヶ原の戦いで勝利して、1603年には征夷大將軍に任じられて江戸に幕府を開いた。その後、家康は子の秀忠に將軍職を譲って、將軍職が徳川氏の世襲であることを示し、1615年には大坂の役で豊臣氏を滅ぼした。家康の死後も、幕府の機構の整備などが進められ、17世紀前半にはいわゆる幕藩体制が確立した。

信長・秀吉が権力の中心にあった時期の文化は、大名や大商人の気質や経済力を反映した豪華・華麗な特徴をもち、桃山文化といわれる。これに続く江戸時代初期の寛永期を中心とした文化は、幕藩体制が安定するなかで新しい傾向を示し

始めた。建築では日光東照宮に代表される霊廟建築や、桂離宮書院に代表される
4 など特徴的な建築が流行した。また京都の上層町衆出身で洛北鷹ヶ峰
に芸術村を開いたことで知られる 5 のように多彩な活動を行った文化人
が現れた。

問1 下線部(a)が行った政策として、適切なものを選びなさい。

- ア. 半済令を出した。
- イ. 上げ米を実施した。
- ウ. 三カ条からなる人掃令を出した。
- エ. 城下町に楽市令を出した。

問2 空欄1について、適切なものを選びなさい。

- ア. 岐阜
- イ. 安土
- ウ. 清洲
- エ. 小谷

問3 空欄2について、適切なものを選びなさい。

- ア. 蓮如
- イ. 日親
- ウ. 顕如(光佐)
- エ. 日像

問4 下線部(b)が行ったこととして、適当でないものを選びなさい。

- ア. 天正大判などの貨幣を鑄造した。
- イ. 佐渡・石見大森・但馬生野など主要な鉱山を支配下においた。
- ウ. 堺の小西隆佐、博多の神屋宗湛らの商人の力を利用した。
- エ. 京都・大坂・堺・伏見・江戸など重要都市を直轄化した。

問5 空欄3について、適切なものを選びなさい。

- ア. 二条城
- イ. 聚楽第
- ウ. 修学院離宮
- エ. 伏見城

問6 下線部(c)に関する記述として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 朝鮮侵略のための本陣が肥前名護屋におかれた。
- イ. 日本軍は李成桂率いる朝鮮水軍に苦しんだ。
- ウ. この戦いで明は朝鮮側に援軍を送った。
- エ. この戦いは朝鮮では壬辰・丁酉倭乱と呼ばれた。

問7 下線部(d)の年に江戸幕府が出した法令として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 諸社禰宜神主法度
- イ. 一国一城令
- ウ. 武家諸法度（元和令）
- エ. 禁中並公家諸法度

問8 下線部(e)に関する記述として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 狩野永徳が『唐獅子図屏風』などの障壁画を描いた。
- イ. 仏像彫刻が衰える一方、欄間彫刻がさかんとなった。
- ウ. 竹本義太夫による義太夫節が民衆に人気を博した。
- エ. 日本人の手により南蛮屏風が描かれた。

問9 空欄4について、適当なものを選びなさい。

- ア. 権現造
- イ. 寝殿造
- ウ. 数寄屋造
- エ. 武家造

問10 空欄5について、適当なものを選びなさい。

- ア. 本阿弥光悦
- イ. 狩野探幽
- ウ. 菱川師宣
- エ. 酒井田柿右衛門

4 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

大隈重信が [1] で下野した後、松方正義が^(a)大蔵卿に就任した。松方は、紙幣整理を断行し、インフレーションを収束させようとした。1882年にはベルギーの中央銀行制度をモデルに日本銀行が設立され、1885年には日本銀行が銀兌換の銀行券を発行して、銀本位制度が確立した。

松方のデフレ政策の強行により、日本は一時的に不況に陥ったが、やがて経済は成長軌道に乗り、1886～89年にかけて [2] や紡績業を中心に会社設立ブームが起こった。その先がけとなったのは1882年に渋沢栄一らが設立した大阪紡績会社^(b)である。まず紡績などの軽工業分野で産業革命がおこり、紡績業では1890年には綿糸の生産量が輸入量を超え、1897年には輸出量が輸入量を上回った。また、幕末以来最大の輸出品であった生糸については、1909年に世界一の輸出国となった。

工業が発展すると、それにもなって工場で働く賃金労働者が増加した。この^(c)時期の労働者の多くは繊維産業に従事する女性であり、劣悪な労働環境のなかで長時間、低賃金の労働を強いられた。新聞記者であった横山源之助は、『 [3] 』においてその実態を克明に描いた。

松方正義がデフレ政策を遂行していた頃、外交面では朝鮮問題と条約改正問題が大きな課題となっていた。朝鮮問題とは朝鮮への影響力を強めたい日本と清国との対立問題であり、朝鮮国内での権力争いに日清双方が介入した。1882年に朝鮮の漢城で軍人たちの反乱が起こったが、清国の介入で閔氏が政権復帰すると、もともと親日派であった閔氏は親清派に転じた。朝鮮での主導権を握りたい日本は、1884年に親日派の金玉均らのクーデタを支援したが、清国軍の来援で^(d)クーデタは失敗に終わった。その後、悪化した日清関係は1885年の [4] で一時的な緩和をみた。しかし、1894年に^(e)日清戦争が勃発し、この戦争に勝利した日本が朝鮮半島での主導権を握ることになった。一方、条約改正問題については、1880年代には [5] が欧化政策を採り、交渉を行ったが失敗した。

問1 空欄1について、適当なものを選びなさい。

- ア. 征韓論政変
- イ. 明治十四年の政変
- ウ. 西南戦争
- エ. 大津事件

問2 下線部(a)が行ったデフレ政策に関連する記述として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 緊縮財政をしいたが、軍事費の削減は行わなかった。
- イ. 増税によって歳入の増加をはかった。
- ウ. 地租は物納であったので、農民の負担は軽くなった。
- エ. 米・繭など物価の下落が激しかった。

問3 空欄2について、適当なものを選びなさい。

- ア. 鉄鋼業
- イ. 化学工業
- ウ. 造船業
- エ. 鉄道業

問4 下線部(b)に関する記述として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 電灯を用いた昼夜2交代制が採用された。
- イ. フランス製の紡績機械を用いた。
- ウ. 約1万錘の大規模経営を行った。
- エ. 蒸気機関を使用した。

問5 下線部(c)に関連して、工業や鉱業の発展を通じて起こった問題や社会運動に関する記述として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 雑誌『日本人』は、高島炭鉱の労働者の悲惨な状況を伝えた。
- イ. 高野房太郎らは、労働組合期成会を結成し労働運動を指導した。
- ウ. 田中正造は、足尾鉱毒事件での政府の対応に抗議し続けた。
- エ. 政府は、労働者保護法である工場法を1900年に制定した。

問6 空欄3について、適当なものを選びなさい。

- | | |
|------------|----------|
| ア. 日本之下層社会 | イ. 職工事情 |
| ウ. 女工哀史 | エ. あゝ野麦峠 |

問7 下線部(d)の事件の名称として、適当なものを選びなさい。

- | | |
|-----------|---------|
| ア. 壬午軍乱 | イ. 東学の乱 |
| ウ. 五・三〇事件 | エ. 甲申事変 |

問8 空欄4について、適当なものを選びなさい。

- | | |
|---------|---------|
| ア. 下関条約 | イ. 江華条約 |
| ウ. 天津条約 | エ. 南京条約 |

問9 下線部(e)の講和条約で日本が獲得したものとして、適当でないものを選びなさい。

- | | |
|-----------|---------------|
| ア. 澎湖諸島 | イ. 北緯50度以南の樺太 |
| ウ. 賠償金2億両 | エ. 遼東半島 |

問10 空欄5について、適当なものを選びなさい。

- | | |
|----------|---------|
| ア. 井上馨 | イ. 樺山資紀 |
| ウ. 石井菊次郎 | エ. 木戸孝允 |

5 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

日本の敗戦から独立までの間、もっとも長期間にわたって内閣を組織したのは吉田茂である。吉田は戦前・戦中の外交手腕が評価され、東久邇宮稔彦・幣原喜重郎両内閣の外相を務めていたが、1946年4月の戦後初の総選挙^(a)で第一党となった日本自由党総裁の が公職追放の処分を受けたため、急きょ首相となった。組閣した吉田は、第二次農地改革を実施し、日本国憲法^(b)の公布も行った。翌1947年には教育基本法や独占禁止法など戦後日本社会の基礎となる法律を次々と成立させた。しかし、新憲法に基づいた総選挙で日本自由党は第二党となったため、日本社会党の片山哲に首相の座を明け渡した。

片山内閣のあとを受けた芦田均内閣^(c)は短命のうちに終わり、1948年10月再び民主自由党の吉田茂が首相となった。さらに翌年の総選挙で勝利した吉田は、その年に起こった松川事件^(d)などで打撃を受けていた労働運動を抑え、国鉄の人員整理を断行した。

1950年に吉田内閣はGHQ/SCAPの指示により や、警察予備隊の設置を行った。冷戦の激化にともない極東における日本の役割を重視していたアメリカは、対日政策を転換し、日本を独立させてアメリカ側の陣営に組み入れるため、朝鮮戦争を機に講和条約の締結に向けて本格的に動き出した。国内にはソ連・中国を含む全交戦国と講和すべきという全面講和論を支持する人々も少なくなかったが、吉田内閣はそれを非現実的なものと否定して単独講和の道を選び、1951年9月のサンフランシスコ講和会議で、48カ国との間に講和条約を結んだ。しかし、同日に日米安全保障条約に調印した結果、アメリカ軍はそのまま日本に駐留することとなった。そして翌1952年^(e)4月28日、約7年にわたる占領期間を終えて日本は主権を回復した。

経済面からみると、終戦後は鉱工業生産額が戦前の3分の1に落ち込み、惨憺たる状況であった。また、極度の食糧危機・物資不足のなか、通貨が増発されたこともあり急激なインフレーションが進んだ。政府はインフレーションを収束させようとして、 を出したが、その一方で石炭・鉄鋼へ重点的に資材と資金を注入する傾斜生産方式^(f)をとり、多額の資金供給を行ったため、インフレーション

ションは収束しなかった。日本政府の経済政策に懸念を示したGHQは、日本が経済的に自立することをめざして1948年に予算の均衡・徴税の強化などを含む経済安定九原則を示し、翌年その実現のため銀行家の 4 を招聘した。彼が指示した一連の政策は日本経済の自立をうながした一方で、深刻な不況を招き、多数の企業倒産・失業者の増大という状況をもたらした。この危機的状況を一転させたのが、朝鮮戦争勃発による特需であった。その後特需を契機として戦前並の水準に回復した日本経済は、高度成長時代に入っていくのである。

問1 下線部(a)で議席を獲得しなかった政党として、適当なものを選びなさい。

- | | |
|----------|----------|
| ア. 日本協同党 | イ. 日本進歩党 |
| ウ. 日本農民党 | エ. 日本共産党 |

問2 空欄1について、適当なものを選びなさい。

- | | |
|---------|---------|
| ア. 鳩山一郎 | イ. 石橋湛山 |
| ウ. 岸信介 | エ. 尾崎行雄 |

問3 下線部(b)に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 松本烝治を中心とする憲法問題調査委員会の改正試案がもとになった。
- イ. 大日本帝国憲法を改正する形式で制定された。
- ウ. 衆議院と参議院で修正可決されたあと公布された。
- エ. 高野岩三郎の発案により、第9条第2項に修正が加えられた。

問4 下線部(c)の時に起こった出来事として、適当なものを選びなさい。

- ア. 過度経済力集中排除法が公布された。
- イ. 極東国際軍事裁判（東京裁判）が開廷した。
- ウ. 労働基準法が制定された。
- エ. 昭和電工事件が起きた。

問5 下線部(d)についての記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 国鉄総裁が死体で発見された事件である。
- イ. 福島県で起こった列車転覆事件である。
- ウ. 東京都で起こった無人電車が暴走した事件である。
- エ. 皇太子の乗った車が狙撃された事件である。

問6 空欄2について、適当なものを選びなさい。

- ア. MSA協定の締結
- イ. レッド・パージ
- ウ. 国家と神道の分離
- エ. 人権指令の徹底

問7 下線部(e)の年に起こった出来事として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 自衛隊の発足
- イ. 破壊活動防止法の制定
- ウ. 血のメーデー事件
- エ. 日米行政協定の締結

問8 空欄3について、適当なものを選びなさい。

- ア. 支払猶予令
- イ. 七・七禁令
- ウ. 金融緊急措置令
- エ. 価格等統制令

問9 下線部(f)に関連して、この資金供給を行った機関として、適当なものを選びなさい。

- ア. 横浜正金銀行
- イ. 第一国立銀行
- ウ. 日本勧業銀行
- エ. 復興金融金庫

問10 空欄4について、適当なものを選びなさい。

- ア. ドッジ
- イ. シャウプ
- ウ. ロイヤル
- エ. ダレス

地理歴史（日本史）解答用紙

1日 [*]

1	問 1	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 2 空欄 1	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 3	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 4	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	問 5	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 6 空欄 2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	問 7	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 8 空欄 3	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	問 9	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 10	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

20点

2	問 1 空欄 1	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	問 3	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 4	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 5	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 6 空欄 2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 7	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 8 空欄 3	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 9	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	問 10	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

20点

3	問 1	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	問 2 空欄 1	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 3 空欄 2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 4	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	問 5 空欄 3	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 6	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 7	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 8	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 9 空欄 4	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 10 空欄 5	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

20点

4	問 1 空欄 1	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 3 空欄 2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	問 4	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 5	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	問 6 空欄 3	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 7	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	問 8 空欄 4	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 9	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 10 空欄 5	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

20点

5	問 1	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 2 空欄 1	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 3	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 4	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	問 5	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 6 空欄 2	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 7	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 8 空欄 3	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	問 9	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	問 10 空欄 4	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

20点